

土地の利用履歴等調査結果報告書

1. 件名：〇〇マンション建設計画

2. 調査地：豊中市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇（地番）
豊中市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号（住居表示）
地目：宅地
敷地面積：〇, 〇〇〇. 〇〇㎡
今後の土地利用：共同住宅建設予定（敷地平面図参照）

3. 土地の利用等履歴概要

○対象地の土地利用状況

登記簿、写真、地図、現地調査により調査を実施した。結果は次表のとおり。

年代	土地利用方法	所有者	地目	根拠資料
S30年～ S50年頃	田畑	個人	田	航空写真、 住宅地図、 登記簿謄本
S50年～ H5年	戸建住宅	個人	宅地	航空写真、 住宅地図、 登記簿謄本
H5年～ 現在	共同住宅	〇〇(株)	宅地	航空写真、 住宅地図、 登記簿謄本、 現況写真

○管理有害物質の使用状況

所管自治体への確認及び土地所有者への聞き取りの結果、管理有害物質の使用はなし。

○自然由来汚染についての情報

所管自治体への確認及び土地所有者への聞き取りの結果、自然由来汚染についての情報はなし。

○水面埋立土砂由来汚染についての情報

埋立事業者、所管自治体、隣接土地の管理者等への聞き取りの結果、水面埋立土砂由来汚染についての情報はなし。

4. 土壌汚染の可能性等の所見

年代	土地利用方法	土壌汚染の可能性等	根拠資料
S30年～ S50年頃	田畑	汚染のおそれはなし	航空写真、 住宅地図、 登記簿謄本
S50年～ H5年	戸建住宅	汚染のおそれはなし	航空写真、 住宅地図、 登記簿謄本
H5年～ 現在	共同住宅	汚染のおそれはなし	航空写真、 住宅地図、 登記簿謄本、 現況写真

以上の土地利用履歴等調査の結果、管理有害物質による土壌汚染のおそれはないものと判断する。

土地の利用履歴等調査結果報告書

1. 件名：〇〇マンション建設計画

2. 調査地：豊中市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇（地番）

豊中市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号（住居表示）

地目：宅地

敷地面積：〇, 〇〇〇. 〇〇㎡

今後の土地利用：共同住宅建設予定（敷地平面図参照）

3. 土地の利用等履歴概要

○対象地の土地利用状況

登記簿、写真、地図、現地調査により調査を実施した。結果は次表のとおり。

年代	土地利用方法	所有者	地目	根拠資料
S30年～ S50年頃	××市の一般廃棄物処分場	××市	田	航空写真、 住宅地図、 登記簿謄本
S50年～ H5年	〇〇工業(株)の〇〇メッキ 工業が操業	S50年～H5年 〇〇工業(株)	宅地	航空写真、 住宅地図、 登記簿謄本
H5年～ 現在	H5年に工場を撤去し、以降、 更地	H5年～H16年 △△不動産 H16年～現在 〇〇(株)	宅地	航空写真、 住宅地図、 登記簿謄本 現況写真

○管理有害物質の使用状況

【S30年～S50年頃 ××市の一般廃棄物処分場】

- 一般廃棄物の種類：家庭用ごみ（××市〇〇課△△担当者への聞き取り）
- 性状：泥状（ボーリング調査）
- 含有管理有害物質：鉛、水銀（廃棄物層分析結果添付）

【S50年～H5年 〇〇工業(株)】

- 業種及び製造品：金属製品製造業、金属製金網
- 水質汚濁防止法及び下水道法に基づく特定施設

届出日	施設種類	使用物質等	届出	
			種類	内容
S50. 4. 1	酸又はアルカリによる表面処理施設	塩酸 2%水溶液	水質汚濁防止法 特定施設使用届	施設の設置
	電気めっき施設	鍍金材：六価クロム 1%含有		
S60. 3. 21	酸又はアルカリによる表面処理施設	塩酸 2%水溶液	水質汚濁防止法 特定施設変更届	使用の方法の変更
	電気めっき施設	鍍金材：亜鉛 3%含有		
H2. 2. 28	酸又はアルカリによる表面処理施設	塩酸 2%水溶液	下水道法 特定施設使用届	下水接続
	電気めっき施設	鍍金材：亜鉛 3%含有		
H5. 8. 30	酸又はアルカリによる表面処理施設	塩酸 2%水溶液	水質汚濁防止法 下水道法 特定施設廃止届	廃業のため施設廃止
	電気めっき施設	鍍金材：亜鉛 3%含有		

・関係者への聞き取り（別添調査票参照）

S50年～S60年頃まで鍍金槽で六価クロム含有鍍金材を使用し、S60年以降亜鉛鍍金材に変更。その後、廃棄物の埋設、事故による管理有害物質の飛散の情報はなし。

○自然由来汚染についての情報

所管自治体への確認及び土地所有者への聞き取りの結果、自然由来汚染についての情報（当該地又は近隣における土壌汚染状況調査結果、地質調査結果等）はなし。

○水面埋立土砂由来汚染についての情報

埋立事業者、所管自治体、隣接土地の管理者への聞き取りの結果、水面埋立土砂由来汚染についての情報（当該地又は近隣における土壌汚染状況調査結果、地質調査結果、埋立施工区画及び埋立時期、埋立材受入時の汚染に関する情報）はなし。

4. 土壌汚染の可能性等の所見

年代	土地利用方法	土壌汚染の可能性等	根拠資料
S30年～ S50年頃	××市の一般廃棄物処分場	廃棄物層に鉛、水銀が含有しており、「汚染のおそれあり」	廃棄物層分析結果
S50年～ H5年	〇〇工業(株)の〇〇メッキ工業が操業	S50年～S60年頃、鍍金材に六価クロムを含有しており、「汚染のおそれあり」	関係者聞き取り調査票 鍍金材成分表
H5年～ 現在	H5年に工場を撤去し、以降、更地	汚染のおそれあり	—

以上の土地利用履歴等調査の結果、対象地は鉛、水銀（S30年～S50年頃 ××市の一般廃棄物処分場）、六価クロム化合物（S50年～H5年 〇〇工業(株)）の汚染の可能性が考えられ、他の管理有害物質による土壌汚染のおそれはないものと判断する。